

令和2年度経営計画の評価（概要）

（1）保証部門

（重点課題） ① 金融機関との連携による保証推進 ② 企業との対話による支援の充実 ③ 顧客サービスの充実による保証浸透

- 【自己評価】
- ◆ 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた中小企業に対する個々の企業の状況に応じた柔軟な対応
 - ◆ 金融機関との意識共有や定期的な意見交換によるスピーディーで円滑な資金供給
 - ◆ 金融機関との勉強会等を通じた相互支援策の確認など、中小企業支援に向けた連携強化
 - ◆ 経営者保証を不要とする取扱いにおける適切かつ柔軟な対応
 - ◆ 経営に課題を抱えた企業に対する金融機関と連携した課題把握及びその課題解決に向けた支援
 - ◆ 相談窓口の拡充による中小企業者への柔軟かつきめ細やかな相談対応
 - ◆ 女性支援チーム「つぐみ」による女性経営者・創業者への相談対応・フォローアップ
 - ◆ 北陸三県協会の連携保証制度「税理士連携短期継続保証」の保証限度額の拡充及び税理士会との連携強化
 - ◆ 書類の簡素化、新型コロナ認定申請支援ツールの公開、信用保証書の電子化等による利便性向上

（2）期中管理部門

（重点課題） ① 返済緩和先への適切な対応 ② 期中管理強化による事故・代位弁済の抑制

- 【自己評価】
- ◆ 条件変更先のセグメント化による各カテゴリに応じた正常化への取組み
 - ◆ 延滞・期限経過・事故報告先等の早期実態把握や経営改善支援の促進による事故・代位弁済の抑制
 - ◆ 早期事故発生案件における事故経緯の検証、保証・経営支援部門との情報の共有

（3）経営支援部門

（重点課題） ① 経営支援の推進 ② 経営支援機関との連携

- 【自己評価】
- ◆ 「経営支援強化事業」を活用した創業・事業承継・経営改善等の支援と継続的なフォローアップ
 - ◆ 創業講座の開催を通じた、学生の将来を見据えた創業知識の習得支援、協会の認知度向上
 - ◆ 「つぐみ」による女性目線を活かしたアドバイス、金融機関女性職員との勉強会の開催
 - ◆ 事業承継に係る保証制度等の周知による事業承継に向けた取組みの促進
 - ◆ バンクミーティング等を通じた企業の実態把握、金融機関等と連携した企業の課題解決支援
 - ◆ 経営サポート会議の開催や経営改善サポート保証を活用した経営改善支援の実施
 - ◆ 中小企業再生支援協議会等と連携・協調した再生支援及びモニタリング等を通じた進捗状況の把握
 - ◆ 中小企業支援ネットワーク会議の開催による関係機関との情報共有、目線合わせの実施
 - ◆ 連携協定を締結した支援機関等との中小企業支援に向けた連携・協働の促進

（4）回収部門

（重点課題） ① 適正な回収方針の決定及び管理 ② 効率性を重視した回収の促進 ③ 求償権先企業への再生支援
④ サービサーの有効活用

- 【自己評価】
- ◆ 個別案件毎の回収方針決定と進捗管理の適宜実施
 - ◆ 期中管理部門との連携による代位弁済見込段階からの早期回収着手の実施
 - ◆ 担保物件の実地調査による現況把握と情報提供による処分の促進
 - ◆ 「一部弁済による連帯保証債務免除ガイドライン」に基づく債務免除の提案等による長期化案件の回収促進
 - ◆ 事業再生を目的とした求償権先の事業継続企業の現状把握
 - ◆ 「経営者保証ガイドライン」に基づく保証債務整理の実施による再チャレンジ支援
 - ◆ サービサー福井営業所の活動休止（回収業務の一層の効率化）

（5）その他間接部門

（重点課題） ① 経営の効率化・健全化 ② コンプライアンス態勢の充実・強化 ③ 危機管理体制の強化 ④ 組織力の向上
⑤ 人材の育成・モチベーション向上 ⑥ 顧客サービスの向上・広報活動の充実 ⑦ 職場環境の整備
⑧ 地方創生への貢献

- 【自己評価】
- ◆ コロナ禍における人員体制の拡充と信用保証書の電子化による効率化
 - ◆ 個人情報を含む重要情報の適正管理、職員へのコンプライアンスに対する意識の徹底
 - ◆ 「反社会的勢力等情報共有化システム」を活用した反社会的勢力排除に向けた取組みの推進
 - ◆ 新型コロナウイルス対策会議開催による感染症発生時における事業継続体制の検討及び感染予防策の対応
 - ◆ 急増するコロナ資金に対する全役職員の課題共有と組織一丸となった迅速な対応
 - ◆ ホームページ、LINE@、メールを活用した感染症関連のタイムリーな情報発信
 - ◆ 専門学校での学生向け講義や献血などのボランティア活動等を通じた地域社会への貢献

（単位：百万円）

	計画	実績	対計画比	対前年比
保証承諾	26,000	175,802	676.2%	805.1%
代位弁済	1,380	1,690	122.5%	132.8%
実際回収	980	456	46.5%	62.9%

	計画	実績	対計画比	対前年比
保証債務残高	80,823	211,540	261.7%	262.2%
保証債務平均残高	81,071	181,379	223.7%	215.6%
求償権残高	297	468	157.6%	117.0%